

# 北海道支部だより

2025年12月号 Vol. 25-1

## 2025年度 第32回 日環協・環境セミナー全国大会 in EZO(蝦夷)

### 開催報告

日環協・環境セミナー全国大会 in EZO(蝦夷) 実行委員会事務局

2025年度の日環協・環境セミナー全国大会を、2025年10月16日(木)・17日(金)の2日間、北海道札幌市中心部にあります「ホテル ライフォート札幌」にて開催いたしました。北海道での開催は、2012年大会以来13年ぶりとなる記念すべき大会となりました。

大会全体の参加者は、来賓・招待も含め493名、懇親会参加者は380名となり、大盛況のもと大会を終えることができました。

ご参加いただきました会員の皆様、発表者の皆様、ご来賓の皆様、ご講演いただきました講師の方々、そして展示や広告掲載でご協賛いただきました企業の皆様に、心より御礼申し上げます。また、実行委員をはじめ、運営にご尽力いただきました多くのスタッフの皆様にも、深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

第32回 日環協・環境セミナー全国大会 in EZO(蝦夷)では、「かつてない挑戦」を核とし、「出展者ファースト」「発表者ファースト」という三本柱をテーマに掲げました。従来の形式にとらわれず、革新と利便性の両立を追求した新しいスタイルの大会としました。

今大会の特筆すべき点の1つとして、会場ホテルを全館貸し切りとしたことが挙げられます。会場と宿泊施設を一体化させたことにより、参加者の皆様の移動の負担を軽減し、利便性を格段に向上させる環境をご用意いたしました。また、全館貸し切る事で、ホテルのご厚意のもと、より柔軟な設定、カスタマイズ可能な配置を行うことができました。他にも、新しい挑戦と具体的な取り組みを含め、以下の通り開催結果をご報告いたします。

#### 【開会式】

柴田実行委員長による開会の辞に続き、主催者挨拶を小野寺会長よりいただきました。続いて環境省 水・大気環境局 環境管理課 課長補佐 福田 功様よりご挨拶をいただきました。また、札幌市 環境局 環境都市推進部 環境管理担当部長 渡邊 浩基様、北海道経済部 計量検定所 所長 新田 清文様に来賓としてご出席いただきました。



開催会場ホテル ライフォート札幌



開会式：柴田実行委員長 開会の辞

## 【技術発表会】

今年は、4会場に分かれて26題の技術発表をしていた  
だき、懇親会での表彰式を行いました。

「発表者ファースト」の考え方にに基づき、新しい挑戦  
として、技術発表会を初日(10月16日)に配置しました。

こうした配慮により、発表者の皆様には落ち着いた雰  
囲気の中で研究成果をご披露いただくことができ、発表  
という大役を終えた安堵と開放感から、その夜の懇親会  
を大いに楽しめたとのお声も寄せられております。

表彰式においても、小谷審査委員長から審査結果の発  
表があり、小野寺会長によるパフォーマンスも交えなが  
ら、表彰状と副賞を贈呈し、和やかな雰囲気の中で行わ  
れました。ご発表いただきました皆様には心から感謝申  
し上げます。

### ☆☆ 受賞者の皆様 ☆☆

#### ■第1分科会

##### 《 最優秀賞 》

(一財)東海技術センター 金子 奈央 様

演題： 亜硝酸・硝酸イオンの還元蒸留における小型  
蒸留法と従来法との比較検討

##### 《 優秀賞 》 該当なし

#### ■第2分科会

##### 《 最優秀賞 》

(一財)九州環境管理協会 藤森 佳奈 様

演題： 水試料中の ICP-MS を用いた Hg を含む一斉分  
析法の検討

##### 《 優秀賞 》

ダイネツ環境リサーチ(株) 上原 貴浩 様

演題： AI 画像認識を使用した交通量調査の試み

#### ■第3分科会

##### 《 最優秀賞 》

内藤環境管理(株) 佐藤 亮平 様

演題： 有機溶媒や酸を使用しない水環境中ホルムア  
ルデヒド分析法の開発

##### 《 優秀賞 》

(株)オオスミ 相馬 秀樹 様

演題： カビ臭の正体“TCA”に挑む：パッシブサン  
プリング法の実用化



技術発表会の様子



審査員の皆様

#### ■第4分科会

##### 《 最優秀賞 》

(一財)広島県環境保健協会 井原 名美 様

演題： 農薬類 (シマジン、チオベンカルブ、有機リン)  
における分析効率化の検討

##### 《 優秀賞 》

中外テクノス(株) 大野 輝之 様

演題： 消化ガスに対する経時変化抑制の検討

## 【懇親会】

懇親会は、ビュッフェ形式にて執り行い、是澤副会長によるご挨拶の後、名誉会員 田畑様により乾杯のご発声をいただき、盛大な幕開けとなりました。

ここでも新しい挑戦として、前述の通り、技術発表会表彰式を懇親会中に行いました。他にも、従来のような観覧型アトラクションではなく、参加者全員が主体的に楽しめる交流促進型のプログラム「マッチング DE 北海道」を導入しました。これは、ゲーム形式を通じて、賛助会員であるメーカー様と一般参加者との接点づくりや、参加者同士が営業機会や交流を深めていただける事を意図したものです。ゲームでペアになった方々の中から北海道 14 管内の特産品が各管内 3 組に当たる抽選会は、大いに盛り上がりました。

また、道内全蔵元 16 ヶ所の日本酒を、老舗地酒屋の日本酒ソムリエに厳選していただき、壮大なブースをご用意しました。2 日目の特別講演でご登壇いただいた三千櫻酒造(株) 山田社長にもブースにて自らご提供いただき、参加者の皆様とご交流いただくことが出来ました。中締めは、小林副会長に挨拶をいただき終了いたしました。



表彰式の様子



抽選会の様子



懇親会の様子



### 【分析機器・カタログ展示会】

分析機器・カタログ展示ブース出展には44機関のご協賛をいただきました。「出展者ファースト」の考え方に基  
づき、交流促進型の参加アトラクション(前述)の導入、  
技術発表会から懇親会までの時間を長く設けるためのプ  
ログラム構成、出展ブース最奥へのフリースペース(休  
憩・歓談スペース)設置による人流促進などの工夫を行  
いました。ご出展いただきました企業の皆様には心から感  
謝申し上げます。



機器・カタログ展示の様子

### 【特別講演】

特別講演では、北海道において「かつてない挑戦」を  
展開されている三つの異なる分野から3題講演をいただ  
きました。

■1 題目は、**宇宙業界**より、スペースコタン(株) 代  
表取締役社長兼 CEO 小田切 様に「北海道に、宇宙版シ  
リコンバレーをつくる」と題して、宇宙技術戦略、宇宙  
産業の可能性についてお話しいただきました。

■2 題目は、**酒造業界**より、三千櫻酒造 代表取締役・  
杜氏 山田 様に「不透明な地酒業界の未来」と題して、  
環境と水との向き合い方、自然との共存についてお話し  
いただきました。

■3 題目は、**半導体業界**より、Rapidas(株) オペレー  
ション本部 品質管理部長 内野 様に、「半導体のつくる  
未来」と題して、半導体製造技術の研究、開発や可能性  
についてお話しいただきました。



特別講演の様子

### 【ランチョンセミナー】

今年のランチョンセミナーは、4 会場で開催いたしま  
した。お弁当については、北海道を象徴するメニューを  
取り入れた4種類の駅弁から参加者の皆様にお好みのも  
のをお選びいただくスタイルとし、好評のお声をいただ  
きました。

#### ■第1会場

ビーエルテック株式会社

演題：①「業務効率化に貢献！蒸留・分解など煩雑な前  
処理を自動化可能な連続流れ分析装置と酸分  
解前処理の自動化装置「DEENA」について」

②「自動酸分解装置「AATM」を用いた ICP-MS によ  
る水銀測定の自動化について」

#### ■第2会場

株式会社エイビス

演題：「ラボラトリーの DX 化を進める為のセキュリティ  
対策その手法について」

#### ■第3会場

パーキンエルマー合同会社

演題：「環境/飲料水の分析事例」

～フローインジェクション原子吸光分析法、  
ICP-MS (He ガス代替法)、LC/MS/MS (PFAS) ～

## ■第4会場

日東精工アナリテック株式会社

演題：「環境省告示に適用された小型蒸留装置のご紹介」



ランチョンセミナー駅弁セレクション

### 【閉会式】

閉会式では、中村副実行委員長より、大会の経緯やこれまでの歩み、開催に込めた想い、そして多くの方々への感謝の気持ちが語られました。今回の大会が、参加された皆様にとって新たな気づきや交流のきっかけとなり、これからの活動にも良い影響を与えてくれることを願う言葉も添えられました。こうして、多くの支えとご尽力のもとに実現した全国大会は無事に幕を閉じました。



閉会式：中村副実行委員長 閉会の辞

### 【最後に】

運営におきましては、不慣れな点もあったかと存じますが、「かつてない挑戦」を掲げ、約2年間走り続けてまいりました。ひとえに皆さまの温かいご支援とご協力のおかげをもちまして、2日間の大会を無事に終えることができました。ここに深く御礼申し上げます。

また、頼もしくお導きくださったスタッフの皆さまをはじめ、運営に携わってくださった皆さまの並々ならぬお力添えのおかげで、この会を無事に開催できたことは、私にとりまして何よりの励みであり、大きな誇りでございます。

来年は、九州支部による佐賀での開催が予定されており、「飛び出そう、測り知れない未来へ」をテーマに、実行委員会の皆さまが準備を進めておられます。「第33回環境セミナー全国大会 in さが」にて、再び皆さまとお目にかかれまことを心より楽しみにしております。

この度は、遠路はるばる北海道までお越しいただき、「日環協・環境セミナー全国大会 in EZO (蝦夷)」へご参加賜りましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。



第32回 環境セミナー全国大会 in EZO(蝦夷)

大会実行委員会一同



会場から見た中島公園